令和7年度使用

中学校用教科用図書研究資料

社会(地理的分野)

宮崎県教育委員会

I 教科目標の達成及び教材の構成・配列等

[観点 |] 学習指導要領に示された教科の目標を達成するために、構成・配列等について、どのような工夫が見られるか。

発行	者	概評
		(1) 社会科地理的分野の目標を達成するために、章の構成は、課題
		をつかむ、課題を追究する、課題を解決するという流れで構造化
		され、単元を貫く探究課題を解決していく学習活動ができるよう
2 ±	-1-	な工夫が見られる。
2 東	書	(2) 見開きで 単位時間ごとに学習課題が設定され、地理的な見方
		を働かせるための「地理のミカタ」コーナーなどを基に追究し、
		最後に「チェック&トライ」コーナーに取り組むことで学習内容
		の定着を図る構成・配列の工夫が見られる。
		(1) 社会科地理的分野の目標を達成するために、章・節の構成は、
		とびら・導入ページ、本時ページ、学習のまとめと表現ページに
		なっており、見通しや振り返りの学習活動に取り組みやすくなる
 17 教	出	ような工夫が見られる。
17 致	щ	(2) 見開きで 単位時間ごとに学習課題が設定され、資料を丁寧に
		読みながら考察する「THINK!」コーナーなどを基に追究し、最
		後に「確認!」「表現!」コーナーに取り組むことで学習内容を
		深める構成・配列の工夫が見られる。
		(I) 社会科地理的分野の目標を達成するために、章・節の構成は、
		単元の見通しのページ、毎時の学びのページ、単元の振り返りの
		ページとなっており、単元を通した学習活動に取り組みやすくな
46 帝	国	るような工夫が見られる。
, 0	Ц	(2) 見開きで 単位時間ごとに学習課題が設定され「地理プラス」
		などを基に追究し、最後に「確認しよう」や「説明しよう」コー
		ナーに取り組むことで、知識の確実な習得や言語活動につなげる
		構成・配列の工夫が見られる。
		(1) 社会科地理的分野の目標を達成するために、章・節の構成は、
		学習のはじめに、問いの設定、本文、まとめとふり返りのページ
		となっており、学習の見通しと振り返りができるような工夫が見
 116	文	られる。
		(2) 見開きで 単位時間ごとに学習課題が設定され、その手がかり
		となる「見方・考え方」やコラム「地理 + α」を基に追究し、最
		後に、「確認」「表現」コーナーに取り組むことで、学習内容の
		理解を確かめる構成・配列の工夫が見られる。

2 内容や指導の充実

[観点2] 主体的・対話的で深い学びを通して、目指すべき資質・能力を確実に身に付けさせるために、どのような工夫が見られるか。

発	行	者	概評
			(I) 主体的・対話的で深い学びを展開することができるような、生
2	東	書	徒が問題意識をもちやすい写真や地図が単元はじめのページにあ
			り、生徒が学習意欲を高め、課題に向き合い、主体的に学習をす
			すめることができるような工夫が見られる。
			(2) 生きて働く「知識・技能」を習得できるような、単元ごとに「ま
			とめの活動」があり、単元の学習内容を振り返り、知識・技能を
			確実に定着させ今後の学習に生かせるような工夫が見られる。
			(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育
			成できるよう、単元の終わりに「探究課題を解決しよう」が設定
			してあり、地域のこれからについて、思考・判断・表現し課題を
			解決する力を高めるような工夫が見られる。
			(4) 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性
			・ 等」を涵養できるような、持続可能な社会に向けて考える「未来
			にアクセス」があり、現代社会で解決すべき諸問題を意識付けで
			きる工夫が見られる。
			(1) 主体的・対話的で深い学びを展開することができるような、単
			元ごとに「学習のまとめと表現」があり、思考ツールを用いて、
			生徒が地域の諸課題を解決するための手段や工夫を考え、主体的
			な学びができるような工夫が見られる。
	7 教		(2) 生きて働く「知識・技能」を習得できるような、「地理の技」
			が設定され、生徒に身につけさせたい地図やグラフの扱いなど、
			生徒の日常生活で生かせる技能を確実に習得できるような工夫が
		, Li	見られる。
17		出	(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育
			成できるよう、「クロスロード」が設定され、学習内容を活かし
			て、生徒が地域の課題解決に向けて思考・判断・表現できるよう
			な工夫が見られる。
			(4) 学びを人生や社会に生かそうとする、「学びに向かう力・人間
			性等」を涵養できるような、巻頭ページにSDGsの説明があり、各
			ページに関係のカードを提示し、学習内容と社会問題の解決を関
			連付ける工夫が見られる。
			1

			/// > //
			(1) 主体的・対話的で深い学びを展開することができるような、単
			元ごとに「写真で眺める」が設定され、写真や地図などの資料を
			見て、地域の様子をつかみ、興味・関心を高めることで主体的な
			学びができるような工夫が見られる。
			(2) 生きて働く「知識・技能」を習得できるような単元ごとに「学
			習を振り返ろう」のページがあり、地図を活用しながら学習内容
			を習得したり、思考ツールや図を活用し学習内容を習得したりす
			る工夫が見られる。
46	帝	国	(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力」を育成
			できるよう、「アクティブ地理」が設定され、地域の課題につい
			て、習得した知識や技能を使って実践的に考えていく学習を通し
			て、思考力を高めるような工夫が見られる。
			(4) 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性
			等」を涵養できるような、巻頭のページ「よりよい社会を目指し
			て」があり、学習全体を通して、持続可能な社会の実現を意識し
			て生徒がよりよい未来を構想できる工夫が見られる。
			(I) 主体的・対話的で深い学びを展開することができるような、各
			小単元に「議論してみよう」がある。小単元ごとに獲得した知識
			を生かして、議論できる問いが設定してあり、生徒が主体的に学
		文	ぶことができるような工夫が見られる。
			(2) 生きて働く「知識・技能」を習得できるような、新旧の街並み
			が比較できる写真資料や、新旧の変容が分かるグラフなどが提示
			され、生徒が地域の変容やその経緯をつかむことができるような
			工夫が見られる。
116	日		
			(3) 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」を育
			成できるよう、単元ごとに「自分の考えをまとめよう」が設定し
			てあり、既習事項を整理し、地域の課題について思考・判断・表
			現することができるような工夫が見られる。
			(4) 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性
			等」を涵養できるような、「持続可能な地域をめざして」があり、
			よりよい社会づくりの実現に取り組もうとする態度を育成するよ
			うな工夫が見られる。

3 利便性の向上

[観点3] 学習効果や使用上の利便性を高めるとともに生徒にとって分かりやすい という視点から、どのような工夫が見られるか。

発	行	者	概評
			(I) 学習効果や使用上の利便性については、「QRコンテンツ」が各
2 5			、^ 所に掲載されており、動画や各種統計資料、デジタル地球儀、ク
			イズなどのコンテンツを活用して生徒の理解を深める工夫が見ら
		書	れる。
	東		(2) 生徒にとっての分かりやすさについては、導入で印象的な写真
			を掲載し、興味・関心を高めさせたり、章や節ごとに単元を貫く
			問いについて独立したページを設けて、学習内容の見通しをもた
			せたりする工夫が見られる。
			(1) 学習効果や使用上の利便性については、「まなびリンク」が各
			所に掲載されており、動画や各種統計資料、外部サイトへのリン
			クなどのコンテンツを活用して生徒の関心や意欲を高め、理解や
	±4-	di	習得を促す工夫が見られる。
17	教	出	(2) 生徒にとっての分かりやすさについては「LOOK」「THINK」
			等の見出しを設け、学習の視点を提示したり、章や節のまとめに
			おいて様々な種類の思考ツールを多用することで学習内容の可視
			化を図ったりする工夫が見られる。
			(I) 学習効果や使用上の利便性については、「QRコンテンツ」が各
			所に掲載されており、図解アニメーションや用語解説、小学校の
			学習内容へのリンクなどのコンテンツを活用して生徒の個別最適
46	帝	国	な学びを支援する工夫が見られる。
40	ηJ		(2) 生徒にとっての分かりやすさについては、大きく鮮やかな写真
			やイラストを多用し、興味・関心を高めさせたり章や節のまとめ
			において思考ツールを活用することで学習内容の可視化を図った
			りする工夫が見られる。
			(I) 学習効果や使用上の利便性については、「教科書QRコンテンツ」
116		文	が各所に掲載されており、動画や学習履歴記録シート確認小テス
			トなどのコンテンツを活用して生徒の自学自習を支援する工夫が
	日		見られる。
	н		(2) 生徒にとっての分かりやすさについては、章や節ごとに単元を
			貫く問いについて独立したページを設けて、学習の見通しをもた
			せたり、ポートフォリオを活用することで思考の整理をさせやす
			くしたりする工夫が見られる。